



# Team石川



小中一貫CSだより第28号

平成30年8月24日発行 石川小・中学校 文責（松）

目指す子ども像(15歳の姿)：将来への憧れ・夢・希望・目標をもち、意欲的に学習に取り組み自分の考えや思いを豊かに表現できる子ども

## 夏休み中の小中連携・地域連携

### 小中合同PTA親睦 ミニソフトバレー大会

7月21日（土）、今年度から、PTAの小中合同の取組を実施していきましょう、ということで中学校で従来、秋



に行われていたPTA親睦ミニソフトバレー大会を、小学校の体育館において、合同で実施しました。小・中学校の教職員と保護者計約30名と、卒業生である高校生も参加し、親睦を深めました。小田桐PTA会長（現小学校・前中学校）の挨拶で閉めました。

レベルの高いプレーも飛び出しました。



業生である高校生も参加し、親睦を深めました。小田桐PTA会長（現小学校・前中学校）の挨拶で閉めました。

### 市連Pバレーボール大会 小中合同で参加



8月12日（土）、河西体育館において、弘前市連合PTA会親睦バレーボール大会が開かれ、石川小・中学校の教職員と父母が合同で出場しました。中学校時代に、女子バレー部だったママさんも現役時代と変わらないプレーを見せ（？）、爽やかな汗を流していました。1回戦で敗退しましたが、親睦を深めることができました。



### 中学校陸上部と小連体選手が合同練習



7月24日（火）～27日（金）の4日間、合同の練習を、朝7：30から約1時間行いました。中学生は中体連秋季大会（9/8・9）に向けて、小学生は小連体（9/7）に向けて、お互いにより刺激となりました。朝から大変暑い時期でしたが、よく頑張りました。

### 石川地区大運動会が2年振りに開かれました

7月29日（日）、平成28・29年度は雨で中止になった地区大運動会が2年振りに開かれました。この大会は63回目を数え、歴史ある大会として、石川地区の皆さんに定着しています。最高気温34℃の中、パン食い競走、マラソン、綱引きなど様々な競技が行われ、地域の一員として多数の児童生徒も大人に混じって参加し、運動会を盛り上げました。





## 大沢ねぶたに今年も参加しました



8月5日（日）、大沢ねぶた保存会会員並びに児童生徒・保護者・教職員の有志計約250名が、駅前通りの運行に参加し、ひと夏の思い出をつくることができました。ねぶた祭期間中最高の人出、約33万人の中、「ヤーヤドー」の大きなかけ声を響き渡らせ、石川地区の心意気をアピールすることができました。少子高齢化により、参加人数が減少傾向にあるので、毎年、有志が参加し、有意義な地域貢献をしていきたいと思ひます。



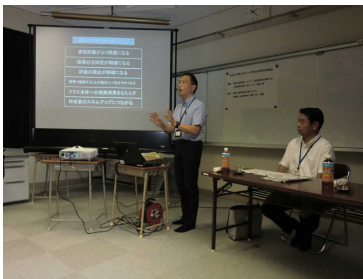
大沢ねぶたは2002年から出陣し、今年で16年連続の参加になります。



昨年度の様子は「2017年8月5日弘前ねぶた祭り(2/5)」で検索すると、YouTubeで見ることができます。

## 小中合同研修会と小中一貫教育研究協議会を開催

8月21日（火）、小中合同校内研修会が、中学校のコンピュータ室で行われました。この研修会は、夏休みは中学校主催、冬休みは小学校主催で開かれ、定着してきました。今年は、特別支援教育をテーマに、中南教育事務所の棟方仁人指導主事並びに青森県立弘前豊学校内「そだちとまなびの支援センター」飯野茂八先生を講師としてお招きしました。有意義で実践的な講義・演習が実施され、先生方の知識を深めることができました。



8月23日（木）、夏休み最終日、今年度2回目の小中一貫教育研究協議会を開きました。例年、春と秋の2回開催しているのですが、11月の教育自立圏公开发表会に向けての話合い、1学期の反省と2学期に向けての取組の確認、来年度に向けての取組の見直しなどのため、夏休み中に1回実施することになりました。蒸し暑い中でしたが、小中一貫教育の取組の充実のために活発な協議が行われました。